**【第244号 紙面案内】**

第2面 ……第3回常任理事会報告，平成19年度年会費自動引き落としのご連絡

第4・5面 ……第55回全国研究大会日程・開催校案内

第6～8面 ……各地区部会開催のご案内

## 第55回全国研究大会統一論題解題

大会実行委員長 森川信男（青山学院大学）

日本経営教育学会の第55回全国研究大会は、6月29日(金)～7月1日(日)の3日間、青山学院大学青山キャンパスで開催されます。今回の統一テーマは、「プロフェッショナリズムと経営教育」となっております。

「失われた十年」の永いトンネルを抜けてみると、企業経営の分野においては、あらゆる職能や階層において真のプロフェッショナルが求められる、新しい世界の到来が強く実感されるようになりました。プロフェッショナルはいつの時代にも希求されてきましたが、あらゆる領域や個体においてプロフェッショナリズムを具現化していく必要性に迫られてきているところに、現代プロフェッショナリズムの大きな特徴があります。

組織はもちろんのこと、個人も社会も、さらには都市や国家でさえも、プロフェッショナリズムの浸透なくしては現状を維持することさえも困難な時代に直面してきており、国際化やグローバル化によっていっそう拍車が掛かってきております。

企業はコアコンピタンスとアウトソーシングを通じた選択と集中によって熾烈な企業間競争を闘い抜くことを迫られ、個人もまた洗練されたスキルアップと絶え間なきキャリアアップによるキャリアデザインの再構築を迫られ、社会もまたソーシャル・イノベーションを通じた特色ある個性的な社会プランの案出と実施によって都市間競争や地域間競争に立ち向かうことを強く迫られてきています。

本大会では、プロフェッショナリズムと経営教育についての貴重なご報告をいただき、ヒューマン・イノベーションに対する認識を新たにしたいと思います。特に今回は、2日目の統一論題を中心とする豊富なご報告に加えて、最終日には「イノベーション」、「キャリアデザイン」、「教育訓練」という3つの特別セッションを設けて、各セッションにおける出席者全員の参加による新しいパネルディスカッションを企画いたしました。

最後になりましたが、会員の皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

## 第3回常任理事会報告

平成19年1月27日(土)、東洋大学白山キャンパス5号館5401教室にて、第3回常任理事会が開催されました。以下、審議の結果を報告します。

### (1)平成19年度全国研究大会について

第55回全国研究大会(6月29日～7月1日;青山学院大学)の準備状況について報告が行われた。

### (2)会員の入退会について

会員の入退会について、新たに4名の入会申込と4名の退会の申し出があり、それぞれ承認された。本常任理事会承認分を併せて、個人会員838名、法人会員11社となった(平成19年1月27日現在)。

### (3)名簿作成について

学会会員名簿作成の進捗状況について、4月1日付で発行できるよう作業を進めているとの報告があった。

### (4)その他

- ①学会機関誌の今後のあり方に関して、ジャーナル化していく検討が行われた。
- ②学会設立30周年に向けて、記念出版物等の検討を進めていく必要性が確認された。

---

## 【平成19年度年会費自動引き落としのご連絡】

－自動引き落としは4月10日または4月28日－

総務委員長 柿崎洋一(東洋大学)

平成19年度年会費(普通会員10,000円、院生会員6,000円、法人会員50,000円)について、郵便局自動払込み手続きがお済みの方につきましては4月10日(もしくは4月28日)にご指定の口座から引き落としをさせていただきますので、残高の確認をお願いいたします。自動払込みの手続きがお済みでない方は、従来通り5月に請求書をお送りいたします。

年会費の自動引き落としをご希望の方は、事務局まで申請用紙をご請求ください(事務局の電話番号、FAX番号、電子メールアドレスは第8面を参照)。ただし、自動引き落としは郵便貯金口座からに限らせていただきます。また、手続き完了には1ヵ月程度の時間を要しますので、平成19年度年会費は郵便振替(窓口あるいはATMによる払い込み)にてお願いいたします。

今年度(平成18年度)年会費の自動引き落としにつきまして、引落日の周知が図られておらず、ご迷惑をおかけしました。この場にてお詫び申し上げます。

## 部会報告

## 平成18年度第2回関東部会報告

山岡まゆみ（文京学院大学大学院）

平成18年度関東部会が12月16日（土）に東洋大学白山キャンパスで開催され、3題が報告された。第1報告は藤井辰朗氏（東洋大学大学院博士後期課程）で、テーマは「わが国上場企業自社株買戻しに関する考察」、第2報告は筆者による「看護師の二交替制勤務の費用対効果と労働の質に対する影響」、第3報告は加藤茂夫氏（専修大学）による「ベンチャー企業の調査から見る組織の実態」であった。今回発表の報告は、3題がそれぞれ趣きを異にするものであった。

上述の通り、筆者は2番目に報告させていただいた。医療経営のテーマは、参加者の方々に普段あまりなじみのない分野のため、内容を上手く伝えられるか、興味を持っていただけるか心配しながら報告にのぞんだが、発表後にはいろいろな側面からのご質問やご意見をいただき、報告者にとっても参考となり、報告の機会をいただいたことを大変感謝している。

藤井氏は法改正によって最近動向が変化しつつあるテーマをとりあげ、加藤氏は25年にわたって企業に対するアンケート調査を行って蓄積された結果を報告された。この対照的な報告も興味深いものであった。

部会終了後には懇親会が開催され、交流が行われた。

## 平成18年度第1回九州部会報告

小野瀬 拡（九州産業大学）

日本経営教育学会九州部会は、平成18年12月2日（土）14:00より山口大学経済学部C棟201教室において開催された。

第1報告は篠原淳氏による観光情報システムをテーマにしたものであり、萩市におけるICタグを利用した観光客の行動に関する実験の結果をもとにした極めて画期的なものであった。第2報告は梅田勝利氏による無形固定資産（特に借地権）の価値評価の問題点を明らかにしたものであり、重要な内容が示されていた。第3報告は古市承治氏による中国における環境税および環境会計を現地の法制度の観点から明らかにしたものであり、興味深いものであった。いずれの報告もフロアから活発な質疑がなされ、非常に内容が充実していた部会であった。

最後に、極めて多忙な時期にもかかわらず、部会開催校のリーダーシップをとられた篠原氏にこの紙面を借りて深謝する次第である。

# 日本経営教育学会第55回全国研究大会日程

## 統一論題「プロフェッショナリズムと経営教育」

会 期：平成19年6月29日(金)～7月1日(日)  
会 場：青山学院大学青山キャンパス (ガウチャー・メモリアル・ホール)  
大会実行委員長：森川信男 (morikawa@busi.aoyama.ac.jp)

### 【全体スケジュール】

#### ◆第1日目：6月29日(金)

14:00～16:00 企業見学  
日本電気株式会社 玉川ルネッサンスシティ  
18:00～20:00 理事会 (会場：青学会館)

#### ◆第2日目：6月30日(土)

9:00～ 受付開始  
9:30～9:40 開会挨拶  
9:40～10:20 会員総会  
10:30～11:20 統一論題報告(1)  
11:30～12:20 統一論題報告(2)  
12:20～13:20 昼食  
13:20～14:10 統一論題報告(3)  
14:20～15:10 統一論題報告(4)  
15:20～16:20 派遣報告  
16:30～17:30 特別講演  
18:00～20:00 懇親会 (会場：青学会館)

#### ◆第3日目：7月1日(日)

9:00～ 受付開始  
9:30～11:00 パネルディスカッション  
11:10～11:50 自由論題報告 (第1セッション)  
11:50～12:50 昼食  
12:50～13:30 自由論題報告 (第2セッション)  
13:40～14:20 自由論題報告 (第3セッション)  
14:30～15:10 自由論題報告 (第4セッション)  
15:20～16:00 自由論題報告 (第5セッション)  
16:00 閉会挨拶

第55回全国研究大会 開催校案内

## ＝ 青山学院大学 ＝

須田敏子（青山学院大学）

青山学院の歴史は、米国メソジスト監督教会が日本に派遣した宣教師によって設立された3つの学校、1874年開校の女子小学校、1878年開校の耕教学舎、1879年開校の美會神学校をその源流としています。青山学院大学は、この青山学院を母体として1949年に新設大学として開講され、1999年に開学50周年を迎えました。2003年には相模原キャンパスを開学し、都会の真ん中にある青山キャンパスとともに、さらに充実した教育を提供しています。今後は、相模原キャンパスの新しさと青山キャンパスの伝統とをうまく融合させ、両キャンパスが手を携えて青山学院大学というひとつの大学を発展させるよう図っていく考えです。

経営の実学分野にも非常に積極的で、現在、2001年開設の国際マネジメント研究科（ビジネススクール）、2004年開設の法務研究科（法科大学院）、2005年開設の会計プロフェッション研究科（会計専門職大学院）の3つの専門職大学院を有しており、さらに経済学研究科、法学研究科、経営学研究科、国際政治経済学研究科の社会科学系の大学院では積極的に社会人学生を受け入れ、実務と学問の融合を図る試みがなされています。

以上のようなさまざまな取組みによって、青山学院のモットーである「地の塩、世の光」を体現し、公正な立場から社会の要請に応え、社会に貢献する人材の育成を目標として、活動しています。

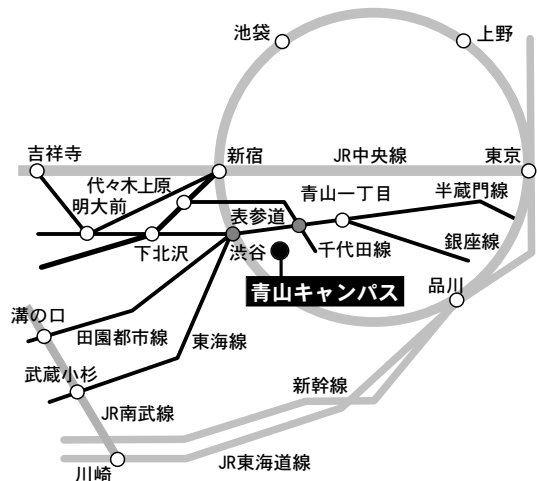
### 青山学院教育方針

青山学院の教育は、キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、神の前に真実に生き、真理を謙虚に追求し、愛と奉仕の精神をもって、すべての人と社会とに対する責任を、進んで果たす人間の形成を目的とする。

### 青山学院スクール・モットー

「地の塩、世の光」

（マタイによる福音書第5章13～16節より）



### 【交通アクセス】

- JR線ほか 渋谷駅 徒歩10分
- 東京メトロ 表参道駅 徒歩5分

## ◇◇九州部会開催のご案内◇◇

九州部会では3月17日(土)に部会を開催します。詳細は別途お知らせいたします。

- 問い合わせ先：九州部会副会長・篠原 淳 (shinohara@bird.ocn.ne.jp)

## ◇◇関東部会開催のご案内◇◇

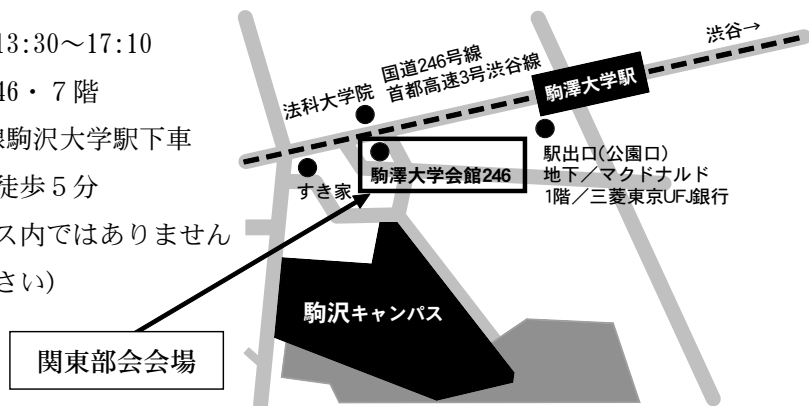
- 日時：4月14日(土) 13:30～17:10

- 場所：駒澤大学会館246・7階

東急田園都市線駒沢大学駅下車

国道246号沿い徒歩5分

(本校キャンパス内ではありません  
のでご注意ください)



- 第1報告：岩崎裕子氏（文京学院大学）

「仕事ぶりの評価が理学療法士のモチベーションに与える影響に関する実証的研究」

コメンテータ：川端大二氏（愛知学泉大学）

司会者：鈴木岩行氏（和光大学）

- 第2報告：中山健氏（千葉商科大学）

「中小企業の異業種交流活動－近年の状況－」

コメンテータ：松本芳男氏（日本大学）

司会者：小川達也氏（東京富士大学）

- 第3報告：須田敏子氏（青山学院大学）

「人事管理における同質性と異質性－人事管理の3つのモデル：

ベストプラクティス・ベストフィット・コンフィギュレーション－」

コメンテータ：宮下清氏（首都大学東京）

司会者：谷内篤博氏（文京学院大学）

- 参加費等：参加費：1,000円、懇親会費：3,000円

[懇親会場は駒澤キャンパス（本校）内の大学会館3階（図書館の隣）]

- 問い合わせ先：


関東部会長・谷内篤博（049-261-7938, yachi3.jp@yahoo.co.jp）

開催校・中村公一（03-3418-9602, nakamura@komazawa-u.ac.jp）

- 関東部会でのご報告を希望される方は、関東部会長までご連絡下さい。

## ◇◇関西部会開催のご案内◇◇

- 日 時：平成19年6月9日(土) 13:30～16:45
- 場 所：関西大学百周年記念会館第3会議室（阪急千里山線関大前駅下車5分）
- 懇親会は、17時より関西大学内レストランBON PLATにて開催を予定しています。
- 出席の連絡は部会長までお願いいたします。
- 連絡先：関西部会長・高田雄司 (t\_takada@fuec.fukuyama-u.ac.jp)  
同報(cc.)にて部会幹事大東正虎 (daito@rcss.kansai-u.ac.jp) までお願いいたします。
- 詳細につきましては、別途ご案内を申し上げます。
- 平成19年度第2回関西部会（11月下旬か12月初旬を予定）の報告者を募集しております。  
報告をご希望の方は、氏名、所属、報告テーマ（仮題でも結構です）を部会長、部会幹事までお申し出ください。



### 第54回全国研究大会の様子が掲載されました

平成18年10月27日(金)～10月29日(日)にかけて流通科学大学(神戸市西区)で開催された第54回全国研究大会(大会実行委員長:木村敏夫氏)の大会記が、税務経理協会発行の雑誌『税経通信』2007年3月号(2月10日発売)の176-177ページに掲載されました。

大会記の執筆をご担当いただいたのは松村洋平氏(青森中央学院大学)。紙面2ページにわたって4つの統一論題報告の内容がコンパクトにまとめられています。残念ながら大会に参加できなかった会員諸氏は、是非ご一読を。

## 【所属・住所変更のご連絡はお忘れなく】

総務委員長 柿崎洋一（東洋大学）

所属や住所等に変更がある場合は、はがき、FAXまたは電子メールにて学会事務局までご連絡いただきますようお願い申し上げます（事務局の住所、FAX番号、電子メールアドレスは第8面を参照）。特に、大学院を修了された方は会員区分が大学院生会員から一般会員に変更となりますのでご連絡をお願いします。

変更のご連絡をいただけないと、全国研究大会のご案内や会報、機関誌等のお届けができない場合がございます。

また、まもなく会員名簿が発行されます。お手元に名簿が届きましたら記載事項を必ずご確認ください、訂正がある場合は事務局までお申し出ください。

## ◇◇中部部会開催のご案内◇◇

- 日 時：平成19年3月3日(土) 14:00~17:00
- 場 所：愛知産業大学名古屋サテライト2階221教室 (名古屋法律経済専門学校2号館内)  
名古屋市熱田区金山町1-6-9 TEL:052-683-0021
  - ・金山総合駅南口より南へ徒歩2分、サイプレスガーデンホテル手前
  - ・駐車場はありません
- 第1報告：高綱睦美氏 (愛知産業大学)  
「大学生のキャリア発達課題とキャリア教育 (仮)」  
コメンテータ：草田清章氏 (愛知産業大学短期大学)
- 第2報告：増田茂樹氏 (愛知産業大学)  
「経営財務本質論 —もうひとつの経営職能構造論—」  
コメンテータ：辻村宏和氏 (中部大学)
- 参加費：500円
- 部会終了後、懇親会を開催します。
- 問い合わせ先：中部部会長・辻村宏和 (tsujimura@smile.ocn.ne.jp)

## ◇◇北海道部会開催のご案内◇◇

- 日 時：平成19年3月6日(火) 14:00~17:00
- 場 所：北海学園大学7号館
- 第1報告：中山健一郎氏 (札幌大学)  
「大学における経営教育の実践 —経営学検定試験を通して—」
- 第2報告：細川 修氏 (北海道中小企業家同友会専務理事)  
「札幌の中小企業における経営教育の現状と課題 (仮)」
- 参加費：無料
- 部会終了後、懇親会を開催します。
- 問い合わせ先：北海道部会長・大平義隆 (ohira@ba.hokkai-s-u.ac.jp)

## 編集後記

会報第244号は、第55回全国研究大会と各地区部会の開催のご案内が中心となりました。新年度を前に何かとご多忙のことと存じますが、会員各位の成果発表の場に、ぜひご参集ご傾聴を賜りたく、よろしく願いいたします。

樋口弘夫・小川達也

発行 日本経営教育学会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-8-4  
株式会社山城経営研究所 (担当：寿)  
TEL 03-3264-2100 FAX 03-3234-9988  
E-mail: name@kae-yamashiro.co.jp  
URL: http://www.j-keieikyoiku.jp/

印刷 (株)フジヤマ印刷 〒03-3260-3801  
E-mail: fujiyama@mx7.ttcn.ne.jp